

第457号案件(債権放棄等による債務圧縮)

事例1

～政府系金融機関による直接債権放棄&中小企業再生ファンドの活用～

一般機械器具製造業

資本金: 1億5,000万円
売上高: 27億円
従業員: 84名

機械の設計製作を主力とし、建築業界等の生産拡大に寄与するなど優れた技術を保有。国内市場の競争激化等により業績が悪化。大幅な債務超過の状況。

相談
支援要請

中小企業再生支援協議会

計画策定支援

メインバンク、商工中金、中小公庫を含む取引金融機関(7行)及び中小企業再生ファンドとの調整

【再生計画】

商工中金、中小公庫が
貸出債権の一部を直接放棄

中小企業再生ファンドが民間金融機関から債権を買取り、その債権の一部を放棄

- ・取引金融機関によるリスケジュール
- ・遊休不動産の売却
- ・株主責任の明確化(経営者による株式の再生ファンドへの無償譲渡)
- ・経営責任の明確化(経営者による私財提供)

債務圧縮により、4年で
実質債務超過を解消

効果

- ・地域の雇用確保(84人)
- ・地元の材料、部品納入業者や製品供給先への悪影響を回避